

様 式 Z - 7

平成 2 7 年度科学研究費助成事業 実績報告書 (研究実績報告書)

1. 機関番号

3	2	6	0	4
---	---	---	---	---

 2. 研究機関名 大妻女子大学
3. 研究種目名 基盤研究(B) (海外学術調査) 4. 研究期間 平成 2 5 年度 ~ 平成 2 8 年度
5. 課題番号

2	5	3	0	1	0	3	9
---	---	---	---	---	---	---	---
6. 研究課題名 海外日本人社会における移民主体の変容とコミュニティの再形成に関する経験的研究

7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
4 0 2 4 0 3 4 5	ヨシハラ ナオキ	社会情報学部	教授
	吉原 直樹		

8. 研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名
5 0 1 6 4 8 3 5	ハセベ ヒロシ	東北大学・経済学研究科 (研究院)	教授
	長谷部 弘		
8 0 1 3 3 9 1 6	コンノ ヒロアキ	専修大学・人間科学部	教授
	今野 裕昭		

9. 研究実績の概要

交付申請書に基づいて、デンパサールのバリ日本人会および日本人関連ネットワーク組織にたいしてヒヤリングと関連資料収集、および元バリ居住者の国内日本人に対するヒヤリングを実施した。しかし、ジョグジャカルタおよびジャカルタの日本人社会については、当初予定していたヒヤリングは実施できず資料収集にとどまった。そしてそれぞれについてfindingsを集約し、その中間成果として、吉原直樹・今野裕昭・松本行真編著『海外日本人社会とメディア・ネットワーク』を刊行した(後記研究成果、参照)。最終年度は、この中間成果刊行物の内容をセミナーおよび関連する大学での特別講義において発表することになっているが、27年度はそのための資料作成を上記刊行と並行して実施した。

10. キーワード

- (1) 海外日本人社会 (2) メディア (3) ネットワーク (4) ライフスタイル移民
 (5) 移民コミュニティ (6) (7) (8)

(注) ・印刷に当たっては、A 4 判 (縦長) ・両面印刷すること。

(1 / 5)

11. 現在までの進捗状況

(区分)(3) やや遅れている。

(理由)

中間成果物である前記『海外日本人社会とメディア・ネットワーク』の刊行に予想していた以上に時間と労力を費やしたために、当初予定していた計画の遂行に一部支障が生じた。しかし研究そのものは確実に進展しており、上記刊行物をはじめとしていくつかの論文として発表している(発表予定のものもある)。したがって時間的な遅れは、十分にカバーしていると考えられる。

12. 今後の研究の推進方策 等

(今後の推進方策)

27年度に未遂に終わった に関するヒヤリングの実施可能性を検討するとともに、27年度に刊行した『海外日本人社会とメディア・ネットワーク』の内容をセミナーおよび関連する大学での特別講義において発表する。また上記刊行物の英訳化を見据えた作業をおこなうとともに、そのための現地補充調査を実施する。

なお、現地協力者をセミナーに招き、報告してもらおう。さらに、かれら/かの女らを交えて成果最終集成的ための研究会を開催し、それらを記録にとどめる。

(次年度使用額が生じた理由と使用計画)

(理由)

前期中間報告書の刊行にかかわる費用等として計上した額が次年度への送りになったため。

(使用計画)

上記未使用額は、できるだけ早い段階に処理する。

13. 研究発表(平成27年度の研究成果)

(雑誌論文) 計(0)件/うち査読付論文 計(0)件/うち国際共著論文 計(0)件/うちオープンアクセス 計(0)件

著者名		論文標題				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)						
オープンアクセス						

(学会発表) 計(0)件/うち招待講演 計(0)件/うち国際学会 計(0)件

発表者名		発表標題	
学会等名	発表年月日	発表場所	

(図書) 計(2)件

著者名		出版社		
吉原直樹・今野裕昭・松本行真ほか		東信堂		
書名		発行年	総ページ数	
海外日本人社会とメディア・ネットワーク		2016	453ページ	

著 者 名		出 版 社	
吉原直樹		風媒社	
書 名		発行年	総ページ数
近畿大学日本文化研究所編「変化と転換を見つめて」		2 0 1 6	271ページ

14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

(出願) 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

(取得) 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15. 科研費を使用して開催した国際研究集会

(国際研究集会) 計(0)件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

16. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

(1) 国際共同研究: -

17.備考

